令和3年度決算の概要

学校法人北野学園の決算数字の詳細は計算書類に記載していますが、決算の概要についてご説明いたします。

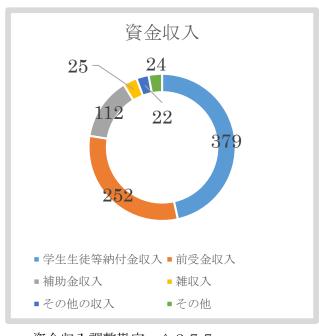
(1) 資金収支計算書

本年度の資金収入の総額は5億37百万円、資金支出の総額は5億5百万円で、収支は3 2百万円の収入超過となり、翌年度繰越支払資金は8億18百万円となりました。

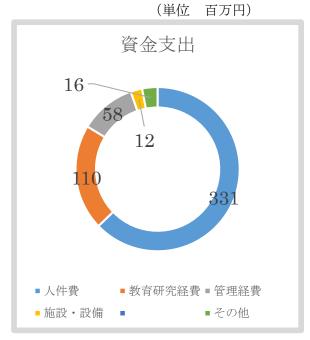
以下、収入の部と支出の部に分けまして、予算比で増減要因を説明いたします。

収入の部 総収入は予算比77百万円増加の5億37百万円で、主な増減要因は、補助金収入が29百万円、雑収入が23百万円、前受金収入が29百万円、その他の収入が20百万円増加しました。一方、資金収入調整勘定の期末未収金収入26百万円等が減少しました。

支出の部 総支出は予算比77百万円増加の5億5百万円で、主な増減要因は、人件費支出が8百万円減少、教育研究費支出が33百万円、管理経費支出が3百万円増加、翌年度繰越支払資金が68百万円増加しました。



資金収入調整勘定 △277期末未収入金 △31前期末前受金 △246



資金支出調整勘定 △22期末未払金 △22

(2)活動区分資金収支計算書

活動区分収支計算書は、教育活動による資金収支、施設整備等活動による資金収支、その 他の活動による資金収支で構成されています。

本年度の各々の資金収支差額は、

教育活動資金収支差額

51百万円の収入超過

施設整備等活動資金収支差額 12百万円の支出超過

その他の活動資金収支差額は

6百万円の支出超過となりました。

その結果、支払資金の増減額は32百万円の増加となりました。

(単位 百万円)

科目	金額
教育活動資金収入計	5 4 0
教育活動資金支出計	499
差引	4 0
調整勘定等	1 1
教育活動資金収支差額	5 1
施設設備等活動資金収入計	0
施設設備等活動資金支出計	1 2
施設設備等活動資金収支差額	△12
その他の活動資金収入計	4
その他の活動資金支出計	1 0
その他の活動資金収支差額	△ 6
支払資金の増減額	3 2

(3) 事業活動資金収支計算書

事業活動収支は、①教育活動収支②教育活動外収支③特別収支の3つの活動区分で構成 され、各活動区分の収支差額の合計となる基本金組入前当年度収支差額を計上したうえで、 前年度からの繰越収支差額と当年度の基本金組入額・基本金取崩額を調整し、翌年度繰越収 支差額を計上しています。

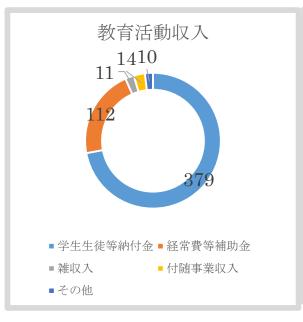
① 教育活動収支

教育活動収入は、学生生徒等納付金が5百万円減少、経常費等補助金が22百万円、雑収 入が9百万円増加し、予算比26百万円増加の5億26百万円となりました。

教育活動支出は、人件費が23百万減少、教育研究経費が34百万円、管理経費が1百万 円増加し、予算比12百万円増加の5億63百万円となりました。

その結果、教育活動収支差額は、37百万円の支出超過となりました。

(単位 百万円)





② 教育活動外収支

教育活動外収支差額は17万円の支出超過となりました。

③特別収支

特別収支差額は85万円の収入超過となりました。

上記①から③により、基本金組入前当年度収支差額は36百万円の支出超過となりました。

(単位 百万円)

	令和3年予算	令和3年実績	差額
教育活動収入	499	5 2 6	△26
教育活動支出	5 5 1	5 6 3	△12
教育活動収支差額	△51	△37	△14
教育活動外収支差額	0	0	0
経常収支差額	△52	△37	\triangle 1 4
特別収支差額	0	0	0
基本金組入前収支差額	\triangle 5 2	△36	△15
基本金組入額	3 3	△21	5 4
当年度収支差額	△18	△ 5 7	3 8
基本金取崩額	0	0	0
翌年度繰越収支差額	△1, 777	△1, 968	190

(4) 貸借対照表

令和3年度末の資産は27億50百万円で、前年度比20百万円減少しました。主な増減要因は、減価償却等により有形固定資産66百万円減少、流動資産で現金預金32百万円、 未収入金12百万円等増加したことによります。

負債は4億56百万円で、前年度比15百万円増加しました。主な増減要因は、固定負債で長期借入金9百万円減少、流動負債で未払金18百万円、前受金6百万円等増加したことによります。

一方、純資産は22億94百万円となり、前年度比36百万円の減少となりました。

「資産の部」

■有形固定資産

(本年度末 1,892百万円前年度末 1,956百万円64百万円減少)新規に取得した資産は、

(1)教育研究用機器備品

・PC, WiFi 設備工事等 2百万円

(3)管理用機器備品

・ペーパーレス会議システム購入等 1百万円

(3) 図書 2百万円

■流動資産

(本年度末 853百万円 前年度末 808百万円 45百万円増加)

・現金・預金

(本年度末 818百万円 前年度末 786百万円 32百万円増加)

・未収入金

(本年度末 31百万円 前年度末 18百万円 12百万円増加)

「負債の部」

■固定負債

(本年度末169百万円前年度末180百万円11百万円減少)長期借入金の減少によるものです。

■流動負債

(本年度末286百万円前年度末260百万円26百万円増加)未払金(主に、退職金等)の増加によるものです。

「純資産の部」

■基本金

(本年度末4,262百万円前年度末4,241百万円21百万円増加)基本金組入額21百万円によるものです。

■翌年度繰越収支差額

(本年度末 △1,968百万円 前年度末 △1,910百万円)事業活動収支計算書の項をご参照ください。

(単位 百万円)

61 -	1.7	X 1 1	
科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	1, 897	1, 963	△ 6 6
有形固定資産	1, 892	1, 956	\triangle 6 4
特定資産	0	0	0
流動資産	8 5 3	808	4 5
現金・預金	8 1 8	7 8 6	3 2
未収入金	3 1	1 8	1 2
資産の部合計	2, 750	2, 771	△20
固定負債	1 6 9	180	△11
長期借入金	5 2	6 2	△ 9
退職給与引当金	1 1 7	1 1 8	\triangle 1
流動負債	286	260	2 6
未払金	2 2	3	1 8
負債の部合計	4 5 6	4 4 1	1 5
基本金	4, 262	4, 241	2 1
繰越収支差額	△1, 968	△1, 910	△ 5 7
純資産の部合計	2, 294	2, 330	△ 3 6